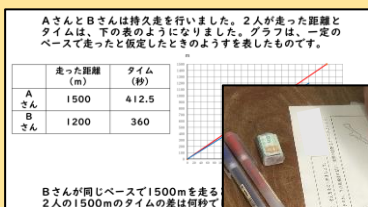


児童生徒の「見方・考え方」を働かせるために とのような手立てを講じますか？

ますますプロブレム

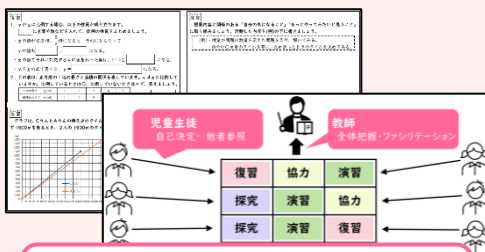
- 問題場面との出会いから課題設定までの流れが分かる
- 児童生徒に算数・数学を学ぶ必要感を持たせるためのヒントが見付かる



児童生徒の思いや疑問を引き出すための働き掛け

ますますタイム

- 「一人一人が学習活動を選択し、取り組む時間」の取り入れ方が分かる
- 学習活動を把握し、ファシリテーションするためのヒントが見付かる



学習内容の定着や理解の深化を目指した学習活動の設定

ますますリフレクション

- 視点に沿った学習内容の振り返りの方法が分かる
- 自己評価を把握することで、授業づくりに生かすためのヒントが見付かる

ますますリフレクション

上空から撮った校庭の面積も、いくつかの図形を組み合わせた形に見えるから、求められそうだなと思った。

実測するよりも図形を用いた方がスムーズに求められた。また、僕の考え方でわからなかった人が理解したので、良かった。

今日の学習で、北斎の絵のよさを表現したい。求め方を考えたい。自分なりに考えた。図形を組み合わせたい。図形を組み合わせたい。図形を組み合わせたい。

今日の学習で、北斎の絵のよさを表現したい。求め方を考えたい。自分なりに考えた。図形を組み合わせたい。図形を組み合わせたい。図形を組み合わせたい。

今日の学習で、北斎の絵のよさを表現したい。求め方を考えたい。自分なりに考えた。図形を組み合わせたい。図形を組み合わせたい。図形を組み合わせたい。

ICTの活用による自己評価の把握と変容の見取り

授業デザインシート

小学校第6学年と中学校第1学年を対象に、領域ごとに複数の単元で作成

数学的な見方・考え方を整理し、活動を具体化したものを表現した「10個のアイコン」

事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉える

根拠を基に筋道を立てて考える

統合的・発展的に考える

図形・グラフ

開通付け

置き換え

別な方法

授業デザインシート

小学校第6学年「比」

数学的な見方・考え方

1. 活動内容(授業目標、筋道、新しい算数)

2. 2つの量の比を表現する。

3. 1.の比の関係を基に、新しい比のつくり方を考える。

4. 算数で学んだ比の関係を基に、新しい比のつくり方を考える。

5. 算数で学んだ比の関係を基に、新しい比のつくり方を考える。

6. 算数で学んだ比の関係を基に、新しい比のつくり方を考える。

7. 算数で学んだ比の関係を基に、新しい比のつくり方を考える。

8. 算数で学んだ比の関係を基に、新しい比のつくり方を考える。

9. 算数で学んだ比の関係を基に、新しい比のつくり方を考える。

10. 算数で学んだ比の関係を基に、新しい比のつくり方を考える。

3つの「ますます」を取り入れた1時間の授業の流れ

ますますプロブレム

自分の50m走のタイムから1500mのタイムを求めてみようかな。

ますますリフレクションの機会

①友達の前で考えを共有したこと

②学習内容を活用してどのようなことができたか

③友達の前で考えを共有したこと

④学習内容を活用してどのようなことができたか

⑤友達の前で考えを共有したこと

⑥学習内容を活用してどのようなことができたか

⑦友達の前で考えを共有したこと

⑧学習内容を活用してどのようなことができたか

⑨友達の前で考えを共有したこと

⑩学習内容を活用してどのようなことができたか

「働かせたい数学的な見方・考え方」と「児童生徒の思考の方向付け」を明確にした教師の発問

表に整理した値を基に、考えよう。

どの時に「多量」をあげますか。理由も説明してください。

2人の1500mのタイムの差を求めるために、まず何を知りたいですか。